

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 会計課
 担当名: 予算係
 内線: 2234

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B2	刑事警察費		一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	刑事警察活動費	
事業期間	昭和29年度～	根拠法令	警察法第2条		宣言項目			
					分野施策	020410 防犯対策の推進と捜査活動の強化		
1	事業概要 捜査用装備資機材等の充実を図る。 節約による減額(留保分) (1) 捜査活動経費 △3千円 (2) 直轄警察犬指導士の育成経費 △18千円 (3) 指定通訳官等養成経費 △24千円		5 事業説明 (1) 事業内容 ア 捜査活動経費 捜査活動に対する報償費、旅費、捜査活動上不可欠な消耗品及び民間車両借上料等 イ 捜査資機材の整備 現場活動に必要な資機材や鑑定・検視業務に使用する試薬類の購入経費及び機器検査委託料等 ウ 直轄警察犬指導士の育成経費 直轄警察犬制度の導入に向け、指導士を育成するための経費 エ 指紋自動識別システム経費 採取した指紋を蓄積し、照合等を行う機器の借上料及び消耗品 オ 自動車ナンバー自動読取システム維持経費 システム維持管理のための電気料、回線使用料、委託料及び機器借上料 カ 会議電話装置システム経費 複数の現場と指揮室の同時通話を可能とするシステムの基本使用料及び通話料 キ 指定通訳官等養成経費 指定通訳官等の語学力のスキルアップを図るための研修委託経費 ク 民間通訳人関係経費 外国人犯罪捜査に伴う民間通訳人に対する通訳料等 ケ 重要犯罪等捜査支援システムの整備 システム維持管理のための電気料、回線使用料、機器借上料 コ 捜査力強化資機材の整備 捜査力を強化させるよう撃秘匿監視カメラ、画像解析システムの借上料等 (2) 事業計画 捜査環境の整備強化、捜査用資機材等の適性な維持管理を図る。 (3) 事業効果 犯罪の広域化、巧妙化の進展等、捜査を取り巻く環境の悪化に、迅速かつ的確に対応し、県民生活の安全な生活と平穏を確保することで、県民の期待と信頼に応える。 (4) 補正予算の概要 節約による減額(留保分)					
2	事業主体及び負担区分 (国5/10・県5/10)、(県10/10)							
3	地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) 警察費 (細目) 警察活動費 (細節) 刑事警察費 (積算内容) 都道府県警察費補助金対象経費							
4	事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員							
予算額			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	△45						△45	1,249,641
現計額	1,249,686	170,746					1,078,940	